

先週と今週（1月4日から1月12日）の短期金融市場動向

●インターバンク市場

先週および今週のインターバンク市場は、日銀当座預金残高が概ね370兆円前後で推移し、週末12日の源泉税揚げ日には367兆円程度まで減少した。今回の積み期間は後半の営業日数が少ない事に加え、9日に法人税・年金保険料揚げ、12日に冬季賞与に伴う大幅な源泉税揚げ日であった事から、無担保コールO/Nは、地銀・信託・証券業態を中心に、調達ニーズが徐々に強まる展開となった。無担保コールO/N加重平均レートは、4～5日は▲0.04%台、9～12日は▲0.03～▲0.02%台と、日を迫る毎に上昇する展開となった。ターム物は、地銀業態の調達を中心に1～2W物で▲0.045～▲0.03%近辺、証券業態の調達で1M物が0%近辺での出合いが散見された。

固定金利方式の共通担保オペは4日と11日に2W・8,000億円がそれぞれオファーされた。4日は落札額2,220億円(期落ち額5,220億円)、11日は落札額1,622億円(期落ち額2,962億円)となった。

●レポ市場

先週及び今週のON/GCは投資家の積極的な資金調達が続き▲0.085～▲0.075%のレンジでの出合いとなった。4日のS/N(1/9-10)は▲0.085～▲0.075%の出合い。5日のS/N(1/10-11)も▲0.085～▲0.075%の出合い。9日のS/N(1/11-12)は短国の買入オペが通知されたものの、レート低下は限定的で▲0.085～▲0.075%の出合い。10日のS/N(1/12-15)は短国6M物、10年債の発行要因からまとまった資金調達が見られ▲0.080～▲0.075%の出合い。11日のS/N(1/15-16)は短国3M物、2年債の発行があるもののレートが上がらず▲0.085～▲0.075%の出合い。12日のS/N(1/16-17)は新積み期となり投資家の資金調達意欲が減退したことに加え、短国買入オペが予想よりも多い1兆7,500億円通知されたことで売り物が少なく、▲0.090～▲0.080%程度の出合いに低下した。

SC個別銘柄では、10y336,338,341,348,349回、5y130～134回、20y163回、30y57回、40y10回などに引き合いが多く見られた。

●短国市場

先週および今週の短国市場は5日、10日、11日と入札が相次いだことで、様子見姿勢が強いマーケットとなった。5日に実施された3M物の入札は、WI取引において▲0.152～▲0.15%での出合いが見られる中、結果は平均落札利回▲0.1484%、按分落札利回▲0.1373%となった。10日に実施された6M物の入札は、WI取引において▲0.13%での出合いが見られる中、平均落札利回▲0.1324%、按分落札利回▲0.1243%となった。11日に実施された3M物の入札は、WI取引において▲0.13～▲0.128%での出合いが見られる中、平均落札利回▲0.1251%、按分落札利回▲0.1162%となった。3回の入札はいずれも入札自体は慎重姿勢から小甘い結果となったが、セカンダリーではレベル感からか買いが入り堅調な相場となっていた。

短国買入オペは9日と12日に実施された。9日は事前予想上限の10,000億円でオファーされ、平均落札利回較差+0.006%、按分落札利回較差+0.003%と業者の在庫の積みあがりを反映してか小甘い結果となった。12日は、事前予想を上回る17,500億円でオファーされ、平均落札利回較差▲0.005%、按分落札利回較差▲0.011%としっかりした結果となった。

●CP市場

先週及び今週のCP市場は、10日と15日スタートの発行があり、電機・商社・鉄鋼業態等の大型発行が見られた。年初からの償還総額約6,100億円に対し、発行総額は約1兆800億円程度と大幅な発行超になり、市場残高も17兆円台半ばと高めの推移となった。a-1格以上の発行レートは1月と2月のCP等買入オペの予定買入額が1回につき2,000億円にとどまったことから、ディーラーの積極的な買いも見られず、概ね0%近辺での推移となった。

CP等買入オペは11日に2,000億円で実施された。前回オペ比で3,500億円の減額となったことや、特定銘柄が応札されたとされることから、平均落札レート0.004%、按分落札レート0.000%といずれも前回（平均▲0.002% 按分▲0.005%）から上昇した。

●短期金融市場関連指標

	日経平均（円）	新発10年物 国債利回り（%）	為替 （ドル/円中心相場）	無担保コールO/N （加重平均・%）	東京レポレート(翌日 物・T+1スタート・%）	日銀当座預金残高 （億円）
1/4（木）	23,506.33	0.050	112.70	△ 0.047	△ 0.082	3,701,200
1/5（金）	23,714.53	0.055	112.79	△ 0.042	△ 0.085	3,703,400
1/9（火）	23,849.99	0.064	112.67	△ 0.038	△ 0.082	3,692,100
1/10（水）	23,788.20	0.080	112.30	△ 0.036	△ 0.081	3,694,600
1/11（木）	23,710.43	0.065	111.75	△ 0.030	△ 0.078	3,711,800
1/12（金）	23,653.82	0.070	111.23	△ 0.027	△ 0.077	3,670,100

来週（1月15日から1月19日）の短期金融市場動向

●経済カレンダー

	国内主要経済指標	国債等入札予定			海外主要経済指標
1/15 (月)	日銀支店長会議 さくらレポート(=地域経済報告) 12月のマネーストック(日銀 8:50) 11月の特定サービス産業動態統計速報(経済産業省 13:30)				New York祝日 (Martin L.King Jr.'s Day)
1/16 (火)	12月の企業物価指数(日銀 8:50) 11月の第3次産業活動指数(経済産業省 13:30)	5Y 22,000億円 1/18発行	交付税借入 10,500億円 1/24借入		12月の英消費者物価指数
1/17 (水)	11月の機械受注統計(内閣府 8:50)	TB1Y 23,000億円 1/22発行			12月の米鉱工業生産・設備稼働率 12月のユーロ圏消費者物価指数改定値
1/18 (木)		TB3M 44,000億円 1/22発行	30Y 8,000億円 1/22発行	交付税借入 10,500億円 1/26借入	12月の米住宅着工件数
1/19 (金)	11月の石油等消費動態統計(経済産業省 13:30)				1月のミシガン大消費者信頼感指数速報

●資金需給予想

単位：億円	銀行券要因	財政等要因	資金過不足	オペ種類	期日分	新規実行分	オペ合計	実質過不足	需給要因
1/15 (月)	2,100	▲ 25,200	▲ 23,100	全店共通 国債買入 CP買入 国債補完	▲ 3,000 ▲ 400 400	1,600 9,700	8,300	▲ 14,800	TB3M発行▲44000償還40500 2Y発行▲22000償還6300 個人向け3Y・5Y・10Y発行▲3700 個人向け3Y・5Y・10Y償還1100 交付税借入▲10500期日10500
1/16 (火)	2,000	▲ 4,000	▲ 2,000	短国買入 CP買入		2,000	2,000	0	40Y発行▲5000
1/17 (水)	1,000	▲ 1,000	0				0	0	
1/18 (木)	1,000	▲ 23,000	▲ 22,000				0	▲ 22,000	5Y発行▲22000
1/19 (金)	0	1,000	1,000	被災地支援	▲ 200		▲ 200	800	
週 間 合 計	6,100	▲ 52,200	▲ 46,100	—	▲ 3,200	13,300	10,100	▲ 36,000	

1/15は日銀予想、1/16以降は当社予想

●短期金融市場の見通し

インターバンク市場は、15日は積み最終日となるため、調整の取りが突発的に入る事も想定される。16日以降の無担保コールO/Nは多少低下すると見られるものの、当座預金残高が積み上がっていないことから、低下幅は小さいと考えられる。レボ市場は、新積み期入りしたことで投資家の資金調達が減少することが考えられ、▲0.100～▲0.080%程度の推移と予想する。

短国市場は、17日に1Y物、18日に3M物の入札が実施予定となっている。年始からの2回の買入オペで需給の改善が見られており、レート水準感からも順調な入札が予想される。

CP市場は、事業法人の発行が本格的に再開されると見られ、活況なマーケットになることが予想される。また、17日にはCP等買入オペがオファー額2,000億円で予定されている。

主要なイベントとしては、16日の12月の英国CPIなどが挙げられる。

◆本資料は信頼できるとされる各種データに基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
◆本資料は何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。売買に関する最終判断はお客様ご自身でなされまようようお願い申し上げます。
◆金融商品のお取引には価格変動等によりリスクがあります。金融商品のお取引には手数料等をご負担頂くものがあります。金融商品取引法に基づきお渡しする書面や目録見書をよくお読みください。

セントラル短資株式会社 登録金融機関関東財務局長（登金）第526号 日本証券業協会加入